

JESCO 豊田PCB廃棄物処理 事業だより(No.162)

1. 第14回残留性有害物質に関する国際会議 2017



9月24日(日)～28日(木)に名古屋大学で『第14回残留性有害物質に関する国際会議 2017 (ISPTS2017)』が開催され、最終日には参加者の内20名が豊田PCB廃棄物処理施設を見学されました。

コンデンサーや変圧器を解体し洗浄する工程や、PCBを化学分解する工程等の設備を見学されました。遮蔽フードや負圧管理など安全対策についてもご説明いたしました。

見学者の方々は、世界的にも類を見ないこうしたPCB処理施設について、さまざまな技術的なご質問をなされ深く関心を持たれるとともに、安全対策の厳重さについて感心されていました。

国際会議参加者の方々からもPCBを初めとする残留性有害物質を化学的に安全に処理する手法として参考になったとのことのお話しをいただきました。



2. 冷水の漏れ出しについて

豊田PCB廃棄物処理施設では、場内に冷風を送り込むために、外気を取り込み、それを冷却する空調機を用いています。

この空調機は外気を冷やすために不凍液を含んだ冷水を用いていますが、9月1日にその冷水の一部が排水に漏れ出したことを確認したため、直ちに排水の放流を停止しました。なお、この水にはPCBは含まれていません。

放流停止後に、排水の水質を測定し問題ないことが確認できましたので、現在は通常どおり放流しています。

3. 施設見学について

平成29年度第2四半期の施設見学者数

	7月	8月	9月	計	4～9月計
団体数	3団体	3団体	3団体	9団体	21団体
見学者数	10名	26名	25名	61名	109名

第2四半期も保管事業者の皆様をはじめ、行政の方々や各団体など、多くの方々に当施設をご見学いただき、施設見学を通じてPCB廃棄物の処理状況等について理解を深めていただきました。

施設見学をご希望の方は下記までお問い合わせください。

4. 収集運搬認定証交付式および収集運搬作業従事者講習について

当施設では「収集運搬認定証交付式および収集運搬作業従事者講習」を5月、9月、1月と年3回実施しております。

今回、新たな収集運搬事業者の認定はありませんでしたが、9月25日(月)に既に入門許可を取得済みの収集運搬事業者から追加申請された作業員に対して収集運搬作業従事者講習を行い、収集運搬認定証を交付しました。

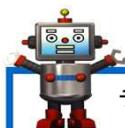


5. 交通安全街頭活動を行いました



豊田市の「秋の交通安全市民運動」の一環として、9月22日(金)に「交通安全街頭活動」に参加しました。

当施設からはJESCO、運転管理会社の社員約30名がのぼりやタスキ、ハンドサインなどを持ち、ドライバーに『安全運転』『ゆっくり停止・発進』などを呼びかけました。



デジ丸

問い合わせ先

アザラシのピーちゃん

中間貯蔵・環境安全事業株式会社(JESCO)
豊田PCB処理事業所 電話:0565-25-3110 FAX:0565-24-0543

【豊田PCB処理事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>